

N.H.さん

(2009年3月アンケート記入)

留学先について

学校名: Universidad Autonoma de Guadalajara (UAG: グアダハラ自治大学) 附属語学学校 Centro Internacional de Idiomas (外国語センター)

専攻: スペイン語

留学形態: 交換留学

留学期間: 2008年8月～2009年7月

留学の動機

なぜメキシコに留学しようと思いましたか? なぜ他のスペイン語圏ではなくメキシコを選びましたか?

日本の大学の寮で暮らしていたときにメキシコ人の留学生がその寮にいて、彼女の育ったメキシコがどんなところなのか知りたかったこと、彼女が留学期間を終えて帰ってしまったので会いに行きたかったことが主な理由です。

また、授業やテレビの語学番組を通して、スペインのスペイン語と、中南米のスペイン語では発音がかなり違うことを知りました。中南米のスペイン語ではcやzを発音するときに英語のthの発音にならないこと、スペインのスペイン語よりもゆっくり話すこと、よって力強く聞こえることに魅力を感じたのがもう一つの理由です。

留学前の準備期間

留学を思い立ってから実際に現地に出発するまでどのくらいの準備期間が必要でしたか?

私は12月に行われた日本の大学内の留学試験(所属大学とグアダハラ自治大学との提携に基づく交換留学制度の試験)では一度不合格になってしまったのですが、出発の4ヶ月前に運よく合格通知を受け取りました。私の場合、4ヶ月で留学準備はできましたが、予防接種によっては時間を空けて2～3回受ける必要があるものもあるので、準備期間が半年くらいあると余裕をもって準備できると思います。

スペイン語の勉強方法

日本でスペイン語をどのようにして勉強しましたか? どの勉強方法が一番効果的だったと思いますか?

私は大学でスペイン語を専攻していました。日本にいたときは、授業や宿題以外では、スペイン語の歌を聴いたり、その歌詞を書き取ったり、テレビの語学講座を見たり、単語カードをつくったり、付箋紙に名称をスペイン語で書いてそのもの自体に貼ったりして勉強しました。テレビの語学講座は、映画や歌の文化面についても学べるのでおすすめです。

情報収集方法

どのようにして情報を得ましたか?

大学の国際交流課や、以前にメキシコに留学していた先輩に話を聞いて情報を得ました。

現地の学校への問い合わせ

学校へはどんな手段で連絡を取りましたか? その際に困ったことはありましたか? それをどのように解決しましたか?

日本の所属大学とグアダハラ自治大学(UAG)との提携に基づく交換留学だったので、授業関係の手続きは全て日本の大学の国際交流課が行ってくれました。私はメキシコに来て、授業のオリエンテーションが開かれるまでUAGとは連絡を取りませんでした。

出願・入学資格

現地で入学試験を受けましたか? どのような教科の試験を受けましたか?

語学学校への留学なので入学試験はありませんでした。

滞在許可の取得(日本での取得と現地での状況)

どこで滞在許可を取得しましたか？

入国前に日本で取得しました。

申請時に提出を求められた書類にはどのようなものがありましたか？申請料はいくらでしたか？申請から取得までどのくらいの日数がかかりましたか？

学生ビザの申請は無料でした。申請に必要なものは顔写真 2 枚(背景がグレーか白のものに限る)、申請用紙(2008 年 6 月当時は大使館のホームページでダウンロードもできたが、実際に大使館に持っていったところそれは使えず、向こうで用意された紙に書き直した)、銀行の残高証明(300 ドル×滞在月数)、入学許可証、パスポートでした。ビザは受け取ったら発行者のサインが明記されているか確認することが重要です。メキシコに着いたらメキシコ日本大使館のホームページなどで在留届を提出します。1 年間の留学を考えている場合は、外国人登録(住所登録)のための滞在許可の申請のために移民局に行く必要があります。移民局は UAG の構内にある、青緑色の大きいオフィスの 1 階右側にあります。登録には 600 ペソくらいかかりました。

保険・医療・予防接種

どのような保険に入っていましたか？保険料はいくら払いましたか？留学先が指定した保険に入りましたか？日本でどのような予防接種を受けましたか？

日本の大学で紹介された民間の保険に入りました。11 万 5 千円相当の保険に入りました。予防接種はメキシコに来る前に破傷風、A 型肝炎、狂犬病を受けました。

学校生活

現地の授業と日本の学校(大学)の授業の進め方に違いはありましたか？教授・先生の教え方や授業内容に満足していましたか？

現地の学生向けの講義は見学に行っただけですが、授業の雰囲気や先生との距離は日本とあまり変わらないように感じました。私が日本で通っていた大学は外国語大学なので比較になりにくいかもしれませんが、語学学校のクラスでは、先生によって教え方、宿題の出し方、厳しさも大きく違います。ただ1ヶ月毎にクラスとともに先生も変わるのでいろいろな先生に出会えます。

授業の準備はどのようにされましたか？予習・復習にどの程度時間をかけましたか？日本で学んだ語学力は充分でしたか？

日本では 1 年半文法を中心に勉強しましたが(接続法現在まで)、スペイン語の会話は慣れていなかったため、メキシコに着いた当時は話せませんでした。語学学校の授業の準備は宿題と分かりにくかったところの復習をしました。予習・復習のための時間は 1 時間～3 時間程度行いました。

授業以外に勉強する際、どんな場所を利用しましたか？その場所は充実していましたか？

学校の図書館、家の近くのカフェ、自室を利用しています。

試験はどのように行われましたか？試験対策はどのようにされましたか？

文法の試験は、テキストを見直したり例文を覚えたりするという対策を取っています。会話のテストの対策は、単語を覚えたり、実際に家族との会話などで習った言い方を使ってみたりすることです。

プレゼンテーションスキルやレポート(エッセイ)作成の際の文法チェックなどの語学サポートは大学で用意されていましたか？用意されていない場合は、どのように対応していましたか？

エッセイに関しては語学学校のスタッフが文法チェックをしてくれます。

学校全体やクラスで、留学生の割合はどのくらいでしたか？留学生の中で、日本人の割合はどのくらいでしたか？

学校全体の留学生の割合はわかりません。各国からの留学生の中での日本人留学生の割合は 1 割にも満たないと思います。

クラス外の活動(クラブ、サークルなど)に参加しましたか？どのような活動をしましたか？

去年半年間は学校のサルサ教室に参加しました(週 2 日 1 学期で 150 ペソの参加費でした)。今年は学校のベリーダンス教室と、それとは別に学校の近くのダンス教室で 2 日間ベリーダンスを習っています。また、毎週土曜日は「日墨」という日本語の語学学校に補助教員としてお手伝いに行っています。

現地の学生とどのようにして交流を深めることができましたか？大変だったことはありましたか？

現地の学生はみんな人懐っこいし優しいので話しやすいです。私は学校ではメキシコ人と一緒に受ける授業を取っていないので、日本語を勉強している学生を紹介してもらったり、先ほど書いた「日墨」(日本語の語学学校)で生徒からスペイン語の若者言葉を習ったりしました。

日本人留学生とどのように接していましたか？大変だったことはありましたか？

よく留学先で日本人同士ばかりで一緒にいるのは語学の上達のためにはよくないと聞きますが、困ったときに頼れるのは日本人ですし、情報も得られるので気が合いそうな人とは一緒にいるのはいいことだと思います。

他国の留学生とどのように接していましたか？大変だったことはありましたか？指導教官とのやりとりで大変だったことなどはありましたか？

他国の留学生とは文化交流ができて面白いです。私の勉強している語学学校ではアメリカ人と韓国人が多いです。韓国人の留学生とは文化の共通点や芸能人の話で盛り上がった一方で、感覚の違いがあることに驚きました。他にもヨーロッパから来ている留学生も少しいました。語学学校の先生とは、最初はスペイン語がわからなかったため、英語で何とか会話していました。

日本で得ていた情報と食い違っていたところはありましたか？

語学クラスは語学力に応じてレベル 1 からレベル 8 までであると聞いていましたが、実際はレベル 9 までであるということでした。

宿泊施設

到着後初めに選んだ宿泊施設は何でしたか？どのようにして宿泊施設を探しましたか？

以前メキシコに来たことのある先輩に紹介してもらったホームステイ先に滞在しています。ホームステイは当たり前外れが大きいと聞いていたので、先輩が暮らしたところのあるところなら安心だと思ったからです。

トラブル(賃貸契約、同居人との文化の違いなどから生じた誤解やいさかい、キッチン等の共有施設の利用のトラブルなど)はありましたか？その際、どのように対処しましたか？

ホームステイ先の家族からは、家賃は当初 1 日 15 ドルと言われていました。私は 8 月 7 日からホームステイを始めたので、8 月分を払う際に、日数 × 15 ドルで計算して払おうとしたところ、「1 日 15 ドル、1 週間で 104 ドル、1 ヶ月で 420 ドルなのよ」と言われ、事前に月払いの希望を伝えていたこともあり、言われた通り支払いました。しかし、今思えば、メキシコでは交渉次第で値段が変わったり、融通してもらえたりすることがよくあるので、メキシコに来る前に、8 月は 3 週間分だけ払いたいと言っておくべきだったのかもしれませんが。家賃の支払い通貨については、交渉し、自分の希望であった通貨で支払うことができました。私はトラベラーズチェックで家賃分のお金を持ってきていたのですが、ドル建てのトラベラーズチェックをドル現金に換えるには一度ペソを買い、そのペソでまたドルを買う形になるので、最終的に金額が相当減ってしまいます。交渉時には、前にホームステイしていた日本人の話や、自分が今のホームステイ先の食事や家族を気に入っておりできれば引越したくないことなどを伝えると、最終的には私の希望を受け入れてくれました。話し合いが終わった後は、今までどおりの態度で接してくれています。私はルームメイトには恵まれ、問題はありませんでした。他の留学生の間では、自分のものを勝手に使われた、部屋を片付けない、足が臭い、プライベートが守られないなどの問題もあるようです。正直に話し合ってみるか、あまりにも解決しない場合は引越すことも必要かもしれません。

現地の食事情

普段はどのように食事をされましたか？現地の食事・食材で苦労したことはありましたか？日本の食材を手に入れることはできましたか？

私は1日3食込みの形でホームステイしているので、たいていは家で食事をしています。日曜日は食事が出ないので、ご飯を炊いて小分けして冷凍しておき、おかずを作ったり、たくあん、キムチを食べたりしています。また、ダンス教室などでお昼に家に帰れないときは学校でサンドイッチを買ったり、食堂で食べたり、学校近くのレストランに行ったり、お弁当を持っていったりしています。私は辛いものが食べられないので、今の家に最初に来たときにまずそのことを伝えたら、唐辛子入りのものと唐辛子抜きのを別々に作ってくれたり、唐辛子抜きで作ってくれたりしています。日本食材は地元のスーパーや日本食材店などで簡単に手に入ります。

留学費用・お金の送金方法・管理方法など

学費(+諸経費)はいくらでしたか？またどのような支払方法が便利でしたか？

交換留学制度を通じて来ているので学費は分かりません。テキストはクラスのレベルによっても異なりますが、1冊150ペソ前後です。

学費以外の生活費は、1か月または留学期間全体の金額を教えてください。

留学に来てからこれまでの7ヶ月で、76,000ペソ使いました。そのうち16,000ペソは旅行代、メキシコで受けた予防接種代、診察代、カメラ代などです。

お金をどのように管理していましたか？日本からの送金が必要な際、どのように送金してもらいましたか？

家賃分のドルは全てトラベラーズチェックで旅行者用の腹巻に入れて持ってきました。生活費は、日本で開設しておいた、海外での引き出しが可能な銀行口座から必要に応じて引き出して、トラベラーズチェックなどともにトランクにしまってあります。

医療

現地で病院にかかれたことはありますか？大学内の医務室や付属病院で医療サービスを受けることは可能でしたか？

大学内の診察室には行ったことはありません。私はメキシコで足の爪が膿んでしまい、知り合いの日本人の紹介で日本人の先生に診てもらいました。またそこでA型肝炎の残りの予防接種とインフルエンザの予防接種も受けました。また目が腫れたときはその先生に現地の眼科を紹介してもらいました。

現地での各種相談先 / 支援組織

相談先の案内は事前に知らされていましたが？学校内・学校外で問題があったとき、誰に相談しましたか？住居などについて支援を受けられるような学生互助会(自治会)などがありましたか？その支援を受けましたか？

授業関係の疑問や相談は日本の大学の国際交流課の職員の方にしていました。グアダハラ自治大学でも留学生担当のオフィスがあります。家賃のことは、以前私のホームステイ先に住んでいた日本人の方に相談に乗ってもらいました。

治安

現地の危険地帯情報をどのようにして収集しましたか？現地でどのような防犯対策をしていましたか？盗難などを含む犯罪に巻き込まれたことはありましたか？その際どのように対処しましたか？

日本にいた時に、実際にメキシコに行ったことのある先輩にメキシコでの危険情報について話を聞いていました。幸い私はまだ何も取られていません。バスに乗るときはリュックを前に背負う、鞆はチャックで閉まるものを使う、チャックは常に気をつける、小さい南京錠をつける、ワイヤー錠を使う、旅行に行くときには現金を分散する、などを心がけました。グアダハラはメキシコの中でも安全なところと言われており、夜タクシーに1人で乗っても怖い目に遭ったことはありません。ただダウンタウンには貧しい人も多く、治安の良くない地域もあります。また、道路工事現場で足元に気を取られている間にネックレスを力づくで奪われた知り合いの方

がいます。

通信関連

パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)などの現地での利用はいかがでしたか？

携帯電話は一台 300 ペソくらいで買えるのであると便利だと思います。プリペイドカード式で、カードは 30 ペソから 500 ペソまで何種類があります。パソコンは私の勉強している学校の図書館やコンピュータールームなどで使えますが、日本語の設定がされているパソコンは一部です。メキシコは無線 LAN が発達しており、学内、カフェ、レストランなどで、インターネット接続ができます。また、その他にインターネットができるお店も結構多くあります。

帰国後の進路

現在の所属をお知らせ下さい。

現在は大学生で、日本に帰ったら 3 年生の後期から授業を受けます。

あなたの留学経験は現在の仕事・学業にどのようにいかされていますか？

現在留学中なので、この経験をぜひ仕事に活かしたいと思っています。学業面では生きたスペイン語を聞くことができ、これまでは全く関わったことのなかったビザ取得、外国人登録、在メキシコ日本大使館の在留届、保険の請求などの手続きを経験したほか、メキシコで働いている日本人の方々とも出会うなど、貴重な経験をすることができました。

後輩へのアドバイス

これまでの留学準備と留学生生活を振り返って、「日本にいた間にしておけば良かった」と思うことはありますか？

日本にいた間にしておいて良かったと思うことは茶道を少し習ったことです。今まで何も日本文化を紹介できる手段がなかったので、大学に入ってから始めました。まだ自分のスペイン語力では全てを説明できませんが、一つ一つの動作に意味があること、ただお茶を飲むだけではないことなど、日本文化の奥深さを少しずつでも伝えられるのは嬉しいです。

持ってきて良かったもの、持ってくれば良かったというものは、S 字フック、洗濯物リング、虫刺されの薬、ワイヤー錠、南京錠、和食料理の本、日本紹介本、少々厚手のジャンパー(冬は思ったよりも寒かった)、うがい薬、カレールーでした。

また、あると便利だと思ったものは、汗拭きシート(空気は乾燥はしているものの結構汗をかくことがあるほか、夜停電になったときにシャワーを浴びられないこともあるため)、水着、虫除けマット、洗濯ネット、衣類用の消臭スプレー(喫煙者が多いので)、洗濯機用の糸くず集めネット(浮き輪つき。自分でコインランドリーで洗濯をする際に必要となる)、除光液でした。

留学生を送る際の注意点と、これから留学を考えている後輩への助言をお願いいたします。

私は心配性で怖がりなところがあり、良い意味では自分の身はしっかり守れているといえますが、悪い意味では警戒し過ぎだと思います。グアダハラは安全なところだと言われていますが、私たち日本人はメキシコ人と見た目が違うので目立ちます。びくびくしてメキシコの生活に入っていけないのは悲しいことですし、せっかく留学に来たのならそれが短い期間だろうと、長い期間だろうと、来た甲斐があったと思う生活を送りたいと思います。

これから留学を考えている方々には身の回りの安全を判断する感覚を磨きながら、メキシコを楽しんで欲しいと思います。